

令和 7 年度 大田市地域包括支援センター業務実績

1. 職員体制

(人)

	正 規	嘱 託	計
主任介護支援専門員	5		5
保健師	3		3
社会福祉士	3	1	4
介護支援専門員	4	2	6
事務	1	2	3
計	1 6	5	2 1

※主任介護支援専門員にはセンター長を含む。

2. 業務内容

(1) 相談・支援等業務（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、高齢者把握事業）

①相談等対応件数（重複あり）

- ・介護保険その他の保健福祉サービスに関すること/842 件
- ・認知症に関すること/73 件
- ・医療に関すること/48 件
- ・権利擁護(高齢者虐待等)に関すること/123 件
- ・高齢者実態把握/535 件
- ・その他/461 件（ケアマネ支援、苦情対応等）

②民生・児童委員との連携

より連携を強化していくため、新体制となった地域包括支援センターの周知及び顔の見える関係づくりのため、各地区 2 回～3 回会議に出席した。

また、高齢者をどう支えるかについて話し合う中で、独居や高齢夫婦世帯の情報共有や地域課題について話し合いを行った。

会議出席回数：20 回 出席者数：276 人

③権利擁護

- ・高齢者虐待対応

相談・通報件数（養護者による）：9 件 虐待認定件数：4 件

- ・高齢者虐待防止等啓発研修

事業所向け研修(出前):1回、参加者数(9 人)

事業所向け研修(集合):参加者(1 部: 24 人, 2 部: 35 人)

(2) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業

①ケアプラン作成数（年間延べ件数）

区分	センター作成分	委託分
介護予防支援	3, 0 2 9 件	2, 4 7 1 件
介護予防ケアマネジメント	9 9 7 件	5 6 3 件
計	4, 0 2 6 件	3, 0 3 4 件

②自立支援のためのケアマネジメント推進

大田市介護サービス事業者協議会居宅介護支援部会と大田地域介護支援専門員協会と連携し、主任介護支援専門員に対するスーパービジョンの研修会を開催

- ・開催日：令和7年9月16日
- ・講師：美作大学 田中 涼氏

(3) 介護予防普及啓発事業

①介護予防教室実施状況

開催日	実施地区	対象者	テーマ	参加者数
5/13（火）	久利町	通いの場登録者	認知症について	17名
5/19（月）	大田町	75歳以上住民	フレイル予防基本チェックリスト	10名
7/2（水）	五十猛町	通いの場登録者	認知症について	20名
8/7（木）	大代町	通いの場登録者	介護保険制度について	13名
10/14（火）	大田町	加土シルバークラブ	認知症について	17名
2/14（土）	長久町	民生児童委員・福祉委員	MCIについて	27名
2/17（火）	久利町	久利町行恒一サロン	認知症について	16名
2/19（木）	三瓶町池田	通いの場登録者	ACPについて	15名

(4) 認知症総合支援事業

①認知症初期集中支援チーム員会議の開催状況

- ・開催回数/9回（毎月第4木曜日 18:00～19:00）
- ・チーム員/サポート医2、作業療法士1、主任CM4、社会福祉士5、保健師2
- ・検討事例数/相談ケース22件、初期集中ケース3件
- ・その他（情報交換等）/各種講演会、啓発事業、治療最新情報など

②認知症地域支援推進員の業務

- ・世界アルツハイマー月間の取組（作品展示、啓発チラシの配布など）
- ・大田圏域認知症連携型疾患センターとの連携（定例会議）
- ・認知症カフェ開催運営支援（オレンジカフェ、ちゅうりっぷカフェ）
- ・各医療機関への啓発

③その他住民啓発活動

開催日	活動内容	対象者	参加者数
9/13（土）	オレンジランプ上映会	北三瓶町民	25名
9/20（土）	オレンジランプ上映会	長久町民	68名
9/26（金）	オレンジランプ上映会	大屋町民	12名
10/19（日）	RUN 伴しまね	大田市民	69名
11/9（日）	病院まつり認知症ブース出展	大田市民	45名
2/14（土）	認知症 VR 体験	五十猛町民	21名
2/14（土）	認知症 VR 体験	仁摩町（宅野）民	15名

啓発チラシの配布、介護予防教室での認知症をテーマとした講話など

(5) 地域ケア会議推進事業（個別会議・自立支援サポート会議）

①実施状況

	居宅介護支援事業所	地域包括支援センター	小規模多機能型居宅介護
実施月	6月～12月：事例検討および評価、9.10.1.2月：評価		
開催日	第2月曜日	第4月曜日	1月
検討事例数	16	6	2
事例の内訳			
1) サービス未利用で支援を必要とするケース	0	0	0
2) 支援が自立を阻害していると思われるケース	0	0	0
3) 支援者が困っているケース	11	3	2
4) 支援者のための資源調整や環境整備が必要なケース	4	2	0
5) 高齢者の心身の健康や権利が侵害されるケース	1	1	0

②主な事例内容

- ・認知症対応、近隣の人の支援、ネットワークづくりについて

- ・独居、高齢者のみの世帯、緊急時の対応について
- ・身寄りのない人への支援、身寄りのない人をどのように捉えるか
- ・口腔ケア、歯科受診の重要性の理解度
- ・生きがいづくり、今後の生活拠点、ACP について

③課題のまとめ

■緊急時の支援の仕組み化（身寄りのない人支援の強化）

- ・個別の緊急時対応フローを明確化し、役割分担を可視化
- ・民生委員との連携、地域の見守り力を高め、「問題が深刻化するまでに気づける」体制を整える

■CM 負担の軽減と支援者支援

- ・CM が「家族代わり」にならざるを得ない状況を減らすため、連携ルールを整備
- ・CM 同士の横のつながりを強化し、孤立しない、相談しやすい支援者コミュニティを育てる
- ・「制度外業務」を見える化し、地域全体で負担を分散する仕組みを検討

■地域の主体性を育てるアプローチ

- ・住民が「支えられる側」から「支え合う側」へ移行できるよう、小さな成功体験を積み重ねられる場づくりを推進

④地域包括支援センター（大田市社協）として今後取り組むこと

- ・身寄りのない人支援の強化、ACP の周知を図る
- ・認知症の理解を深める活動を広く実施する
- ・民生委員との連携を深め、地域での見守りネットワーク体制づくり

⑤個別ケア会議を通じた成果

- ・多職種で事例を検討することで、支援の方向性や個別課題が明確化された
- ・関係者の理解が深まり、支援体制の再構築につながった
- ・身寄りのない人支援の定義設定や今後の検討課題が明確化された

(6) 認知症サポーター養成事業

①養成講座の実施状況

	開催日	会場	受講者数
定例講座	6/19（木）	大田市民センター	13 名
	8/28（木）		10 名
	10/16（木）		6 名
	12/18（木）		4 名
出前講座	7/5（土）	長久福祉委員	7 名
	9/3（水）	職業訓練センター	4 名
	12/8（月）	北三瓶まちセン	12 名
	2/13（金）	大田小学校	62 名
計			118 名